**学会・研究会印象記を執筆される先生方へ**

いつも広報委員会へのご協力をありがとうございます。地方部会ニュースや額帯鏡に掲載する学会・研究会印象記の例として、以下に例文をお示しします。2ページ目以降の赤字の部分を変えてご記入のうえご投稿ください。また、講演者名・執筆者名は右揃えとして下さい。特別講演演者は所属の役職名をご記入ください。特別講演が2題ある時は【特別講演Ⅰ】【特別講演Ⅱ】などとして下さい。

日時・場所・演題名や演者などの記入が大変な場合には、学会・研究会案内状のPDFファイルやスキャン画像などの資料を添付してください。その際にはこちらで記入いたしますので、本文・執筆者名のみを変えてご投稿ください。

よろしくお願いいたします。

静岡県耳鼻咽喉科広報委員会

**第24回静岡県頭頸部腫瘍研究会**

日時：平成27年9月5日（土）

場所：ホテルシティオ静岡（階数や部屋名は不要）

【一般演題】

1. 「分子標的薬による甲状腺がんの治療経験」

静岡市立静岡病院〇池上〇聴先生

1. 「甲状腺癌転移症例の検討」

沼津市立病院〇美馬〇勝人先生

1. 「予想外の転機を辿った副咽頭間隙多形腺腫の一例」

静岡県立静岡がんセンター〇今井〇篤志先生

1. 「再発を繰り返し頭蓋内進展をきたした副鼻腔内反性乳頭腫の1例」

浜松医科大学〇松下〇安理華先生

【講演】

「頭頸部癌治療における発熱性好中球減少症とその対策

～ペグフィルグラスチム導入前後の比較～ 」

静岡赤十字病院〇和佐野〇浩一郎先生

【特別講演】

「甲状腺の分子標的治療薬」

国立がん研究センター東病院〇頭頸部内科長

田原〇信先生

一般演題は静岡赤十字病院和佐野が座長をつとめ、静岡市立静岡病院池上先生・沼津市立病院美馬先生・静岡県立静岡がんセンター今井先生、浜松医大松下先生からそれぞれ甲状腺癌に関わる演題2題、珍しい症例2題のご報告を頂き、質疑の時間には白熱した議論が繰り広げられました。・・・・・・・・・・・(以下、印象記本文をお願いします)

　　　　　　　　　（静岡赤十字病院〇和佐野〇浩一郎）